

【日本国際文化学会 第24回全国大会共通論題応募のチェックリスト】

- 共通論題の発表できる演題は一人1演題である(共通論題と自由論題で2演題は構わない)
- 共通論題(120分)のうち、討論の時間を十分にとるように配慮している
- 発表言語及び応募書類は原則として日本語であるが、報告の一部が英語でなされる場合、その旨を記載している。(英語の場合、通訳等の準備は必要ない)
- 前回までの全国大会と同一あるいは同様のテーマで発表する場合は、既発表の内容との違いを明確にしている。(同一あるいは同様のテーマが連続する場合や他学会で既発表の報告については、常任理事会で協議します)
- 企画書はA4サイズ横書き1ページで作成している
- 企画書は本文の文字ポイント10.5pt、40字×30行の書式で作成している
- 企画書に共通論題テーマ、代表者氏名、所属・職階、報告者名と所属・職階、報告タイトル、時間配分を明記している
- 企画案最後に申込書代表者の氏名・現職・連絡先電話とメールアドレスを記載している
- 申込み代表者(および司会者)は日本国際文化学会の会員であり、2024年度の年会費を納入している(応募時に入会してもよい)
- 全国大会は2日間の開催だが、発表日時は原則として選ぶことはできないことを理解している。また、発表を取りやめることはできないことも理解している。

※その他の記載もありますので応募要項を熟読の上、応募される際には11月30日までに全国大会実行委員会(intercultural2024@gmail.com)へ応募されますようお願いいたします。(データはMicrosoftWord版、PDF版双方をお送りください。)